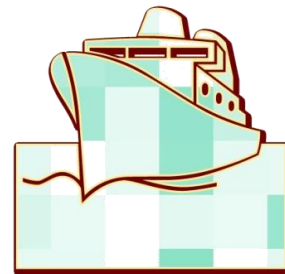


北海道天売高校 連絡船

第8号



「地域の期待に応える」

校長 佐々木 光晴



「信頼される学校づくり」「活性化され魅力ある学校づくり」「愛情に裏づけされた生徒指導」の大きく3点に絞り、今年度の天売高校の教育活動を振り返ってみたいと思います。

第一に信頼される学校をつくるためには、生徒を成長させることが一番です。夢や希望を実現させるために不断の努力を促し、挑戦することをおそれずたとえ失敗してもそこから何かを学ぶ姿勢を尊重しました。また自分の可能性を自覚し自己開花させるよう資格取得や学力伸張・人間的な成長を保障するよう環境を整えました。具体的には、今年度より検定受験料補助金交付制度を確立しました。英語検定や簿記、危険物取扱者など7種類の検定試験や資格試験の合格者に、町が受験費用を半額補助してくれます。今年はこの制度を活用し多くの生徒が資格や検定を取得しました。

次に魅力ある学校づくりでは、教育活動の活性化を推進しました。具体的には教職員が個性を活かし、教育職務を天職として理解し遂行することを求めました。そのためには、もし隣に別な高校があっても、本校を選んで通学してくれると言い切れる学校にしなければなりません。授業力もちろんです、今日的な教育課題に対応するように、校内研修の活発化を推進しました。また生徒に社会性を身につけさせたいとの願いから、来島した韓国素明女子高校との交流・羽幌高校バスケット部との練習試合・函館水産高校での授業参加を体験しました。韓国の高校生とその後文通やメールで交流を続け、冬休みに海を渡りホームステイを経験する生徒が出たことは特筆すべきことです。

最後に、愛情に裏づけされた生徒指導です。学校評価アンケートでは、高校生としてふさわしいふるまいや態度ができているかという項目で数値が低くなりました。礼儀正しさ、元気な挨拶、ルールを守るなどは、学校生活を通して指導していかなければならないと考えます。そのためには、教師は生徒の気持ちを受けつつ、人生の先輩として手本を示す必要があります。生徒と同じ目線に立っては、指導などできないものです。何をどこまで許容するのか、生徒と一緒に考え保護者の意見も伺いながら卒業後の進路決定に良い影響がでるように、次年度も引き続き力を入れて参ります。

今年度も学校関係者各位を始め地域の皆さまに、多大なるご支援ご協力をいただき心より感謝致し、年度末の挨拶とします。

卒業生へ感謝をこめて 予餞会実施しました

2月26日(火)に三年生の三浦良太君の卒業を祝って、予餞会を実施しました。在校生たちは「良太君を感動させる」ということを目標に、登校後や放課後の時間を使って準備を進めてきました。

学校長と生徒会長の挨拶で始まり、食事会では生徒が登校後に調理したお好み焼きを重ね、卒業生と担任が包丁を入れて美味しく食べました。在校生によるレクリエーションではクイズで悩み、定番SHOWで笑い、演技力対決でドキドキし、大いに盛り上がり、その後の卒業生レクリエーションでもクイズが行われ、解答者たちの連携プレーで生徒と教員が一丸となりました。後半には三年間を振り返るスライドショーと懐かしい先生たちからのビデオメッセージを全員で観賞。現職員と在校生からのメッセージでは会場全体が感動に包まれました。また、卒業生からのメッセージでは、高校に入って良かったという言葉や勉強の楽しさが分かったという言葉が聞かれました。思い出の曲である、学校祭でも歌ったSMAPの「Triangle」をみんなで歌い、記念品を贈呈した後に記念撮影をして会は終了。最後は教員のギター生演奏の中で卒業生の下校を見送りました。

笑顔あり涙ありの予餞会で、良太君だけでなく生徒・教職員の全員が感動する予餞会となりました。



ネットの世界は危険だらけ ネットトラブル学習会実施

2月19日(火)、羽幌警察署生活安全課生活安全係の廣瀬知之さんに講師としてお越しいただき、ネットトラブル学習会を実施しました。分かりやすい手作りの資料を用いながら、実際に起こったネットトラブルの事例を

教えていただき、インターネットの正しい使用法を学習することができました。学習会終了後、生徒は講師の廣瀬さんへたくさん質問をしていました。一年生の三浦美咲さんは「今まで知らなかった怖さを知ることができた」と感想を述べていました。生徒にとってスマートフォンやインターネットの使い方を見直す良い機会となりました。



学校開放講座

「楽しい実験教室」開催

2月23日(土)、先月暴風雪で延期になっていた楽しい実験教室を、本校教諭の高橋先生を講師として実施しました。当日は参加を待ち望んでいた小学生9名が参加し、中学校の梅田先生のご協力のもと「動きのある実験」をテーマにたくさんの工作を行いました。子どもたちは自分で作ったストロー紙飛行機や紙ジャイロを、広い体育館を使って夢中で飛ばしとても楽しんでいる様子でした。それぞれが自分の工作に改良を加え、飛ばし方を研究するなど、子どもたちにとって科学技術への興味・関心が深まる楽しい実験教室となりました。会場を提供してくださいました天売小中学校にお礼申し上げます。



子どもたちは自分で作ったストロー紙飛行機や紙ジャイロを、広い体育館を使って夢中で飛ばしとても楽しんでいる様子でした。それぞれが自分の工作に改良を加え、飛ばし方を研究するなど、子どもたちにとって科学技術への興味・関心が深まる楽しい実験教室となりました。会場を提供してくださいました天売小中学校にお礼申し上げます。

平成25年度検定・資格試験 取得状況一覧

今年度の検定・資格試験取得状況一覧を表にまとめました。天売高校では、授業時間以外にも始業前、放課後、長期休業などの時間を利用して講習を実施しています。



検定・資格名	級	合格人数
危険物取扱者試験	乙種4類	1名
実用英語技能検定	3級	2名
全商珠算電卓実務検定	3級	1名
全商ワープロ実務検定	2級	1名
	3級	4名
全商情報処理検定	3級	3名
全商パソコン入力スピード認定試験	2級	2名
	3級	2名

ナマコハンドクリーム快挙！ 羽幌町青少年文化奨励賞受賞！

天売高等学校水産クラブ研究発表の成果として、羽幌町青少年文化賞スポーツ賞の中の文化奨励賞を受賞しました。授賞式は3月19日に羽幌町中央公民館大ホールで行われました。

北海道高等学校水産クラブ研究発表大会において、本校の水産クラブ研究発表である「ナマコハンドクリーム～ご島地限定コスメの開発～」が5年ぶり、4回目の優良賞を受賞することがきっかけとなりました。また、公益財団法人北水協会より、卒業式において3年生の三浦良太くんが漁業後継者として初の奨励賞を受賞しました。今後も地域の要請に応える魅力ある教育活動を目指し、漁業の活性・興隆を目的に、地域の方々や関係機関との連携を図りながら、調査・研究に努めていきます。

